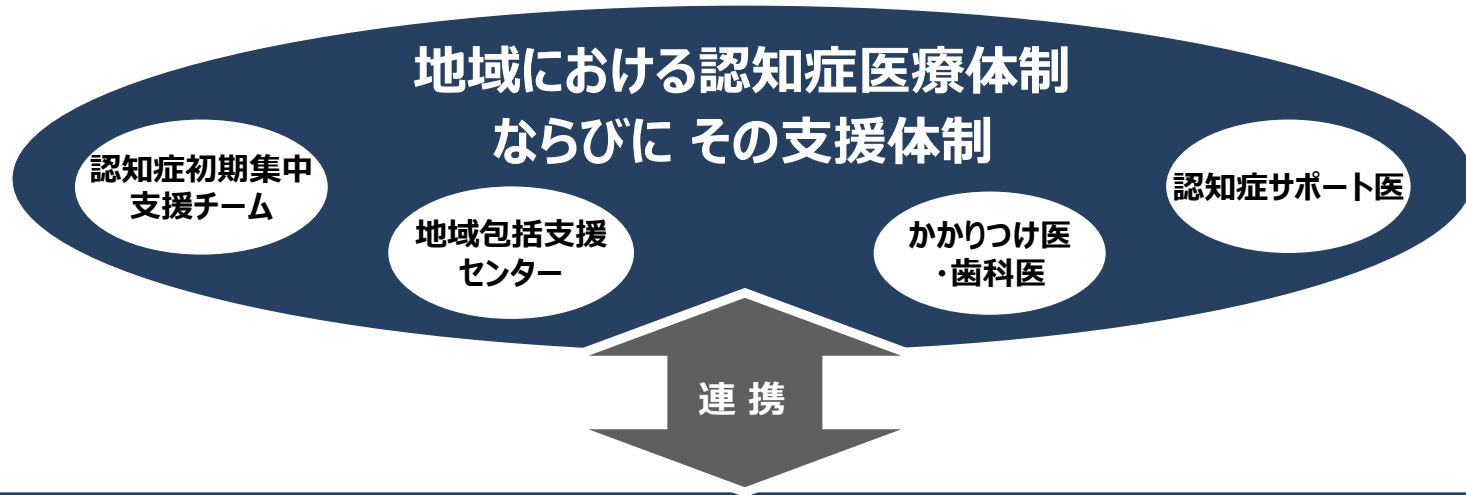


### 認知症疾患医療センター運営事業

- 認知症疾患に関する鑑別診断の実施など、地域での認知症医療提供体制の拠点としての活動を行う事業（H20年～）
- 実施主体：都道府県・指定都市（鑑別診断に係る検査等の総合的評価が可能な医療機関に設置）
- 設置数：全国に401か所（平成29年7月現在：指定予定も含む）

		基幹型	地域型	連携型
設置医療機関		病院（総合病院）	病院（単科精神科病院等）	診療所・病院
設置数（H29年7月末現在） ※指定予定も含む		16か所	349か所	36か所
基本的活動圏域		都道府県圏域	二次医療圏域	
専門的医療機能	鑑別診断等	認知症の鑑別診断及び専門医療相談		
	人員配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門医（1名以上）</li> <li>・臨床心理技術者（1名以上）</li> <li>・精神保健福祉士又は保健師等（2名以上）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門医（1名以上）</li> <li>・臨床心理技術者（1名以上）</li> <li>・精神保健福祉士又は保健師等（2名以上）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門医（1名以上）</li> <li>・看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等（1名以上）</li> </ul>
	検査体制 （※他の医療機関との連携確保対応で可）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CT</li> <li>・MRI</li> <li>・SPECT(※)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CT</li> <li>・MRI(※)</li> <li>・SPECT(※)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CT(※)</li> <li>・MRI(※)</li> <li>・SPECT(※)</li> </ul>
	BPSD・身体合併症対応	空床を確保	急性期入院治療を行える医療機関との連携体制を確保	
	医療相談室の設置	必須	—	
地域連携機能		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域への認知症に関する情報発信、普及啓発、地域住民からの相談対応</li> <li>・認知症サポート医、かかりつけ医や地域包括支援センター等に対する研修の実施</li> <li>・地域での連携体制強化のための「認知症疾患医療連携協議会」の組織化 等</li> </ul>		



## 認知症疾患医療センター（早期診断等を担う医療機関）





# 早期診断・早期対応のための体制づくり

## ●認知症疾患医療センター

### 基幹型

#### 島根大学医学部附属病院

- ・ 県全体を対象にした会議や研修会の開催
- ・ 認知症への理解を促す啓発活動や地域住民からの相談の実施
- ・ 空床確保（身体合併症・BPSDの人を救急で受け入れる）

平成29年度末：500カ所



**新** 平成32年度末：500カ所  
(2次医療圏に1カ所以上)

### 地域型

#### 安来第一病院 (安来市)

#### 松ヶ丘病院 (益田市)

- ・ 二次医療圏域を対象
- ・ 地域と連携して細やかな事業を実施  
(地域の医療従事者や地域包括支援センター、地域住民を対象とする研修会の開催や協力、啓発活動や相談業務)

### 連携型

#### エスポアール出雲クリニック (出雲市)

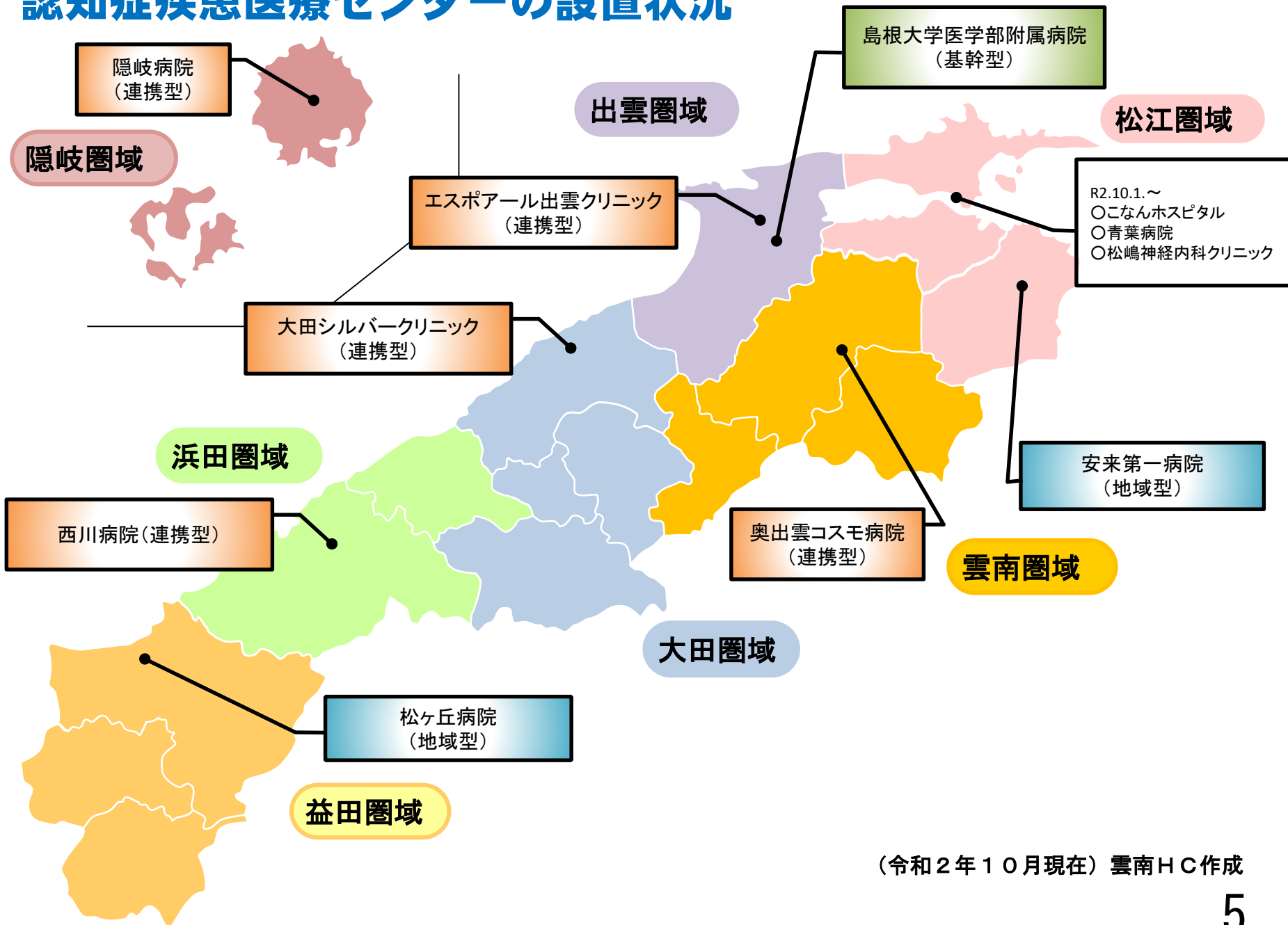
(平成29. 10. 1指定)

#### 大田シルバークリニック (大田市)

(平成29. 10. 1指定)

- ・ 二次医療圏域を対象
- ・ 地域と連携して細やかな事業を実施  
(地域の医療従事者や地域包括支援センター、認知症患者の家族や地域住民を対象とする研修会の開催や協力 等)

# 認知症疾患医療センターの設置状況



(令和2年10月現在) 雲南HC作成